

2019年

(令和元年)

11月6日

水曜日

静岡新聞

高圧ガス災害 防止向け訓練

掛川

県高圧ガス・危険物
防災訓練（県や県一般



実験で火炎を上げて爆発するスプレー缶
＝掛川市の小笠山総合運動公園駐車場

高圧ガス地域防災協議
会など主催）がこのほ
ど、掛川市の小笠山総
合運動公園駐車場で行
われた。県内関連団体
や消防、警察など約3

50人が参加し、事故
の未然防止や拡大防止
の訓練に取り組んだ。
スプレー缶や殺虫剤

想定した総合訓練も行
い、関係機関で連携強
化を図った。

缶を使った実験では、
缶の種類や構造によっ
て破裂までの時間に違
いがあることを確認し
た。使い切った缶でも
加熱すると爆発するこ
とが示された。自然発
火性のあるモノシラン
や超低温の液化酸素な
どの燃焼実験も行い、
危険性を確かめた。
LPGガス輸送中のタ
ンクローリーが絡む事
故が起きたことなどを